

患者さんは困っているかも？ 病院・薬局の待合室用動画『こんなことはありませんか？』公開

一般社団法人 くすりの適正使用協議会（東京都・中央区、理事長：黒川 達夫）は、病院や薬局など、医療機関の待合室等で流すための動画『こんなことはありませんか？』を作成し、ホームページで公開しました。

患者さんと医療者がパートナーシップを構築し、コミュニケーションを取りながら治療に向き合うことを「コンコーダンス*1」といいます。服薬におけるコンコーダンスの実現には、薬剤師から患者さんへの働きかけだけでなく、患者さんにとって質問や相談しやすい環境をつくることも重要です。

過去当協議会が一般の方を対象に行った調査*2では、薬剤師の役割のイメージとして「処方せんの薬を調剤する役割」が86.8%である一方、「薬についての相談に乗る役割」は33.6%にとどまっています。

現場薬剤師や医療コミュニケーションの専門家へヒアリングを行い、医療機関、特に調剤薬局に来訪する患者さんが、聞きたくても聞けないような、「この症状… ひょっとしたらくすりの副作用？」、「子どもがくすりを飲んでくれない・・・」などの「患者さんの“あるある”」をピックアップしました。それらをイメージしやすいようにイラストと共に動画に組み込み、最後に、忙しい薬剤師に気を使い質問や相談のタイミングを逃さないように「私たち薬剤師にお気軽におたずねください」と締めくくっています。

当協議会は、患者さんが薬に関する疑問や不安を持ったときに薬剤師に気軽に相談でき、安心して治療を受けられるよう、双方向のコミュニケーションの促進を図り、これからもくすりの適正使用推進のお手伝いをしてまいります。



■待合室動画「こんなことはありませんか？」について

動画の長さ・形式	1分24秒 / MP4形式
対象	医療機関を訪問した患者さん
想定される使用シーン	医療機関、特に外来調剤薬局などの待合室に置かれたモニター等
作成委員会	くすりのしおりコンコーダンス委員会

■待合室動画「こんなことはありませんか？」の閲覧・ダウンロードはこちらから■

①<http://www.rad-ar.or.jp/siori/concordance/campus.html>

又は

②右のQRコードからアクセスしてください。



【*1 コンコーダンス】

『患者と医療者が同じチームの一員』と考える概念で、患者と医療者がパートナーシップに基づき、両者間で情報を共有し、対等の立場で話合った上で治療（服薬も含みます）を決定していくことを目指す。

【*2 調査】

（調査手法） インターネット調査（マクロミル）

（調査期間） 本調査：2012年11月2日（金）～2012年11月4日（日）

（調査対象者） 過去1年間に急性期の疾患*などで医師から薬を処方された20～69歳の男女で、
院外薬局で薬の処方を受けたことがある1035名

*：くすりの継続的な使用期間が1ヶ月未満の人を対象とし、慢性疾患患者を除く

【本ニュースリリース（電子媒体）】

当協議会ホームページをご参照ください。<http://www.rad-ar.or.jp/information/pdf/nr16-160728.pdf>

■一般社団法人 くすりの適正使用協議会とは

一般社団法人 くすりの適正使用協議会は、くすりのリスクとベネフィットを検証し、社会に提示することで患者さんのメリットに寄与することを目的に、1989年に当時の研究開発指向型製薬企業11社によって設立されました。創設当初より、医薬品の本質を評価する学問「薬剤疫学」の普及、医薬品適正使用情報「くすりのしおり[®]」の提供など、医薬品の本質の理解促進と正しい使い方の啓発活動を行ってまいりました。

2012年度からは「医薬品リテラシーの育成と活用」をキーコンセプトに活動を行っています。

<http://www.rad-ar.or.jp>

【製薬企業会員】

旭化成ファーマ(株) アステラス製薬(株) アストラゼネカ(株) アツヴィ(同) エーザイ(株) 大塚製薬(株) キッセイ薬品工業(株) 協和発酵キリン(株) 興和(株)
塩野義製薬(株) サノフィ(株) 第一三共(株) 大正製薬(株) 大日本住友製薬(株) 武田薬品工業(株) 田辺三菱製薬(株) 中外製薬(株) 東和薬品(株)
日本新薬(株) ノバルティス ファーマ(株) ノボ ノルディスク ファーマ(株) マルホ(株) Meiji Seika ファルマ(株) (23社、五十音順)

【賛助会員】 シミック株式会社、株式会社ズー (2社)

【個人会員】 (5名)

以上

【本件に関するお問い合わせ】 一般社団法人 くすりの適正使用協議会 山崎/安井
Tel:03-3663-8891 Fax:03-3663-8895 Mail:info@rad-ar.or.jp